

## くすりのしおり

内服剤  
2014年12月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力がが必要です。

### 商品名：ムーベン配合内用液

剤形写真準備中

**主成分：**塩化ナトリウム (Sodium chloride)  
塩化カリウム (Potassium chloride)  
炭酸水素ナトリウム (Sodium bicarbonate)  
無水硫酸ナトリウム (Sodium sulfate anhydrous)

**剤形：**液剤

**シート記載：**経口腸管洗浄剤、ムーベン配合内用液、500mL

### この薬の作用と効果について

内服の腸管洗浄剤であり、腸管の内容物の排除・洗浄効果を示します。  
通常、大腸内視鏡検査、大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除に用いられます。

### 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。胃腸管閉塞症、腸閉塞の疑い、腸管穿孔、中毒性巨大結腸症、便秘、腹部手術後、狭心症、心筋梗塞、糖尿病がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

### 用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** <<< :医療担当者記入>>
- ・本品1本（500mL）を水で4杯に希釈して全量2Lの希釈液とします。  
または、付属のコップを用いて1杯毎に、本品約45mLを水で4倍に希釈し、約180mLの希釈液として服用します。  
通常、成人は1回希釈液2～4Lを1時間あたり約1Lの速度で服用します。  
**大腸内視鏡検査前処置：**  
（検査当日の場合）当日の朝食は絶食（水分摂取のみ可）とし、検査開始予定時間の約4時間前から服用します。  
（検査前日の場合）前日の夕食後は絶食（水分摂取のみ可）とし、夕食後約1時間以上経過後から服用します。前日の朝食、昼食は消化のよいもの、夕食は固形物の入っていない液状食としてください。  
**大腸手術前処置：**  
手術前日の昼食後は絶食（水分摂取のみ可）とし、昼食後約3時間以上経過後から服用します。  
いずれの場合も排便を確認し、排泄液が透明になった時点で服用を終了します。  
4L（希釈液）を超えることはありません。  
必ず指示されたうすめ方、飲み方に従ってください。
- ・飲んでいいる時に、腹痛、吐き気、嘔吐、顔が青ざめる、めまい、寒気、じんましん、息苦しさ、顔のむくみなどがあらわれた場合には、服用を中止し、直ちに医師または薬剤師に連絡してください。服用後にこれらの症状があらわれた場合にも、直ちに医師または薬剤師に連絡してください。希釈液2Lを服用しても排便がない場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に連絡してください。
- ・自宅で服用する場合は、副作用があらわれた時の対応がとれるように、ご家族などがおられるところで服用してください。
- ・服用前日および当日いずれも排便がない場合は、この薬を飲まずに、医師または薬剤師に相談してください。
- ・飲み忘れた場合は担当の医師または薬剤師に相談してください。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

### 生活上の注意

#### この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、腹部膨満感、吐き気、腹痛、冷感、けん怠感、ふらつき感、嘔吐などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

**このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**

- ・顔面蒼白、血圧低下、嘔吐 [ショック、アナフィラキシー]
- ・腹痛、腹部膨満感、嘔吐 [腸管穿孔、腸閉塞、単径ヘルニア嵌頓]
- ・意識障害、けいれん、嘔吐 [低ナトリウム血症]
- ・急激な腹痛、発熱、血便 [虚血性大腸炎]
- ・吐き気・嘔吐、吐血、血便 [マロリー・ワイス症候群]

**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。**

**保管方法 その他**

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・希釈後は指示された時間に服用しますが、やむを得ずすぐに服用できない場合は冷蔵庫内に保存し、48時間以内に服用してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

**医療担当者記入欄**

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。